

# ぱるつうしん

発行元：社福)藤沢育成会 サービスセンターぱる  
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592  
電話：0466-28-0909 FAX：0466-28-0959  
法人ホームページ：http://www.f-ikusei.or.jp

平成29年2月号

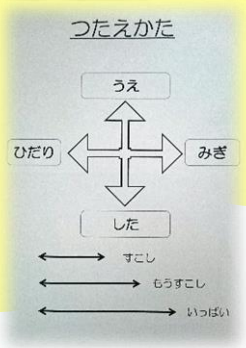


インターネットから印刷もできます！お家でも楽しんでみてくださいね♪

1月ということで、子ども支援部署では、ゲームのプログラムで「ふくわらい」を行いました。子どもたちが好きな「妖怪ウォッチ」や「ドラえもん」など、クラスによっていろいろなキャラクターに挑戦しました！

「協力して作ろう！」の場面では、目、鼻などのパーツをそれぞれが担当になって持ち、「もうちょっと上だよ。」「下だよ。」など、声を掛け合い、みんなで協力して取り組んでいました。

また、自分の力で一つのキャラクターの顔を作る場面では、出来上がったそれぞれの作品を見合い、正しい顔に治そうとしたり、笑いあう姿などもみられ、笑顔いっぱいの活動になりました。



また、はぐクラスでは、ふくわらいを使って、「つたえかた」について体験しています。

“どこに”、“どのくらい”動かすと良いのか、「つたえかた」の紙を見ながら、子どもたち自身で伝え合ってもらいました。

目隠しを怖がるお子さんもいたので、絵を見ながら楽しめる様に工夫しました。

## もくじ

- P2 グループホーム部署
- P3 子ども支援部署
- P4 ヘルパー部署
- P5 職員投稿／研修報告
- P6 波乗り所長のおしゃべりタイム/ ありがとう

見ているだけで元気になる！  
楽しくなる！そんなキャラクターになりたいな♪



## \*サービスセンターぱる 公式キャラクター募集！

2018年に設立20周年を迎えるサービスセンターぱるでは、この度、公式キャラクターを作るプロジェクトを立ち上げました。

「ぱる」には「友達・仲間」という意味があります。今まで以上にたくさんの仲間に出会い、皆さんにかわいがってもらえるキャラクターを大・大・大募集します。

応募内容：①キャラクター(イラスト)・・・紙(の場合は白い用紙に)に描いてもパソコン等を使って作成してもOKです。

②キャラクターの名前・・・みんなに愛される名前を考えて下さい。

応募締切：3月10日(金)までに、ご利用いただいている事業のスタッフもしくは、ぱるまで直接お持ちいただくか、郵送、またはFAXでお送りください。

※頂いたキャラクターは、編集等をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

# ◇グループホーム部署◇

今回は、『藤沢市住まいと暮らし連絡会』（以降、連絡会）で実施した活動を紹介します。

ぱる通信を読まれている方で『社会的養護が必要な児童』という言葉や活字に触れたことがある方は多いと思います。

今回、連絡会で『児童養護施設白十字会林間学校』『自立援助ホーム湘南つばさの家』の見学を通し、社会的養護が必要な児童の生活支援と、湘南つばさの家で実施している退所後のアフターケアについて学ぶ機会を頂きました。

障がい福祉のグループホームを利用している方の中には、こうした環境を経てきた人たちも生活しています。

今回、見学を通して私たちが支援する利用者が、どのような支援環境や支援者とながっているのかを深く知ることができました。

また、顔の見える関係を深めていく中で、社会的養護が必要な児童の退所後の生活の場として選択できるよう、私たちも支援力を高めていきたいと感じました。

今後、連絡会と児童福祉分野のネットワークが強く関係性を築けるよう働きかけていきたいと思えます。

## 鬼を食べちゃえっ！

2月3日節分の日、皆さんは恵方巻きを召し上がりましたか？

〇〇ホームでは、錦糸卵や紅白かまぼこ、紅ショウガにヤングコーンなど、色々な具材を使って、ユニークな鬼を作って食べました(笑) こんな節分も面白いですよね♪



## メイン:チーズドリア

(黒崎ホーム 岩崎世話人:7年目)

グループホームの愛情クッキング♪

### ベーコンチーズドリア \*材料\*

- 白ごはん □豆乳 □バター □コンソメ
- ホワイトソース缶 □とろけるチーズ
- ほうれん草 □ベーコン

☆プレートは、ミートオムレツ・枝豆とカニカマの煮物・サラダ・イチゴ・わかさぎの佃煮・こんぶ

## 〇ベーコンチーズドリア

フライパンにバターを溶かし、豆乳を注ぐ。豆乳が温まったらコンソメを入れ、ホワイトソース缶を入れて味を調整。耐熱皿にバターを塗り、白ごはんをよそう。そこへ茹でたほうれん草、ベーコンを乗せ、ホワイトソースをかける。最後にとろけるチーズをトッピングし、電子レンジ(600w)で5分。

# ☆子ども支援部署☆

**プリズム**では、2週間に渡って「ホットケーキをみんなでつくろう!」のプログラムを行ないました。

係(役割)を分担しておやつに食べるホットケーキを作るプログラムです。

1週目は、係(役割)決めを行いました。クラスによつては、「卵を割る」、「牛乳を計る」、「焼く」、「トッピングをする」などの係を話し合つて決めました。

普段は、なかなか自分の考えを伝えることが難しい子や話を聞くということが苦手な子ども達が、記録をとり、話し合いの司会進行をするなど自分達だけでテキパキと係を決めていくことができていました。その姿にスタッフ一同感無量で見つめてしまいました☆

2週目は、いよいよホットケーキを作りました。

卵がつぶれる、粉が飛び散る、焼いているホットケーキをひっくり返す時にちぎれることなど、いろいろありましたが、お友達が作っている姿を、キラキラした目で熱心に見つめ、出来上がったホットケーキを皆さん笑顔で完食していました。自分達で作ったおやつは、格別だよね!といった様子でした。



**星の村・カラフル**では、おやつ作りのプログラムでおにぎり作りを行ないました。

手順は簡単!シェイカーにごはんとのりたまのふりかけを入れてフリフリするだけ☆

みんなシェイカーを振ると中のご飯が丸くなることに驚き「みてみて!丸くなった!」と楽しそうに作っていました♪

振る動作が難しい子には、スロープを設置し、置くだけでシェイカーを転がり丸くなるような工夫もしました。

また、おにぎり屋さんなどの役の設定をし、材料を配るなどのお手伝いを行う機会を作ると、エプロンをつけ、はりきって参加する様子が見られました。みんなで楽しみながら作ること、普段はなかなかおやつを口に運ぶことが少ない子が食べることができると、おにぎりづくりは、とても好評でした!



## ゆずってください!!

- ・大きめのバスタオル
- ・バスマット
- ・プラレール
- ・おままごと
- ・絵本

ゆずってくださる方は、子ども支援部署宛にお電話または、直接お声かけください☆

＊ヘルパー部署＊

「地域での危険予測」

去年の大みそか、プライベートでぱるの近くを自家用車で通った時事故を目撃しました。

一つ先の信号で車が詰まっており、手前の交差点の一番前で停車していた時です。停まっていた私の車の横を、一台のバイクがすり抜けて行きました。目の前の信号は青だったので、当然バイクは直進します。その時、右折をしてきた対向車と私の車の横をすり抜けたバイクがかなりのスピードで接触し、バイクに乗っていた方が投げ出され、縦に2回程まわり地面に落ちました。

車の運転手はパニックになっていた為、一番近くで目撃をした私が応急救護にあたり、周りにいた人たちに救急車等と呼んでもらいました。幸いバイクの運転手は身体も動き、言葉も喋れる状態だった為、大事には至らなかったと思います。

さて、私が担当しているヘルパー部署では、9割以上が外で行う支援となります。実際に事故に合った事はありませんが、ヒヤツとした事は何度もあります。

「こちら側がいくら気を付けていても、交通ルールを守らない車やバイク、自転車等、地域にはいくらでも存在します。

そこで大事になってくるのが「危険予測」になります。車の運転をされている方は聞き馴染みのある言葉だと思いますが、利用者さんの支援に入っている時は、常に心がけるようにしています。

車の運転もしないのに危険予測って？と思われるかもしれませんが、例えば、夕方以降は少しでも明るい道を歩くだけで事故防止に繋がります。また、反射板をカバンの一部につけているだけでも、運転手からは認識しやすくなります。信号のない横断歩道では、支援者が一歩前に出て自分たちの存在を知らせる。信号待ちをしている時は、車道のギリギリで待つのではなく、一歩下がった所で待つ等、ちょっとした事(危険予測)で、万が一に起こる事故を回避する事が出来ます。



もちろん我々も支援技術を向上させ、いかなる場面でも危険予測できるように、日々精進していかなければいけません。

事故は突然やってきます。99.9%が大丈夫であっても、残りの0.1%で起きるのが事故です。それを少しでも防ぐ為には、まずはこちら側から自分たちの存在を知らせ、ドライバーに意識をもらう事が重要になってくるのではないかと私は考えています。

(松本)

交通安全の「とまる・きく・みる・まつ」

意識して、気を付けて見て下さい★

「きく」  
車が近づく音や、危ない音はしていないかな？



「とまる」  
あわてずに、まずは立ち止まってね。



「まつ」  
「お先にどうぞ」の気持ちで、安全につながるよ。



「みる」  
「右・左・もう一度」  
右で、しっかり確認しよう。



★ヘルパー部署では、利用者さんと一緒にお出かけを楽しんでくれる“登録ヘルパー”さんを募集しています。

ヘルパーに興味のある方、活動の内容等についても、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております！！

# 職員投稿

今回は、子ども支援部署の井窪さんからの投稿です。

数ある家事の中では料理が一番好き。台所に広がるパンの焼ける匂いや、お菓子の甘い香り、煮込み料理のお鍋のたてるコトコトという音も好き。

子どもたちがいた頃は、揚げ物やお肉が中心の、見栄えは良いが、いわゆる洋風のくどい料理を作ることが多かったが、60代に入り、ふと、自分が小さい時に食べていた日本の食べ物がとても恋しくなってきたことに気が付いた。煮物や漬物や味噌汁やあえ物など、それらの伝統的な日本食は丁寧に美味しくつくろうとすると、見かけは地味なくせに結構手間暇かかる。でもそれらの料理を食卓に並べてみると、たくさん野菜や乾物や発酵食品など、身体に良いとされるものがたくさん使われていることが分かる。

人間の好みってちゃんと、年齢に合わせて身体に良いものと変わっていくのねーと歳をとって枯れてきた自分に少ししみみする。

が、相手の夫は、あだ名がフランコで65歳の今もイタリア料理が一番好き。トマトソースだチーズだ。パスタだ、でワインで乾杯！ブラボー！

食事の好みは隔たるばかり、やれやれ。



## 研修報告

パネルディスカッション

### 「ここがヘンだよ、福祉サービス」&「おっしゃることは分かりますが…」

グループワーク

2017年1月25日(水)に行ったスタッフ・ヘルパー研修についてお伝えします。

今回は「当事者」を招いて、パネルディスカッション・グループワークと発表を行い、最後に全体の感想をパネルディスカッションの登壇者から頂く、という流れで研修を実施しました。

パネルディスカッションでは、当事者や当事者家族・兄弟にご登壇頂き、地域貢献係の小林職員にファシリテーターとして、進行を務めました。

それぞれの立場から想いを伝えて頂き、今まで福祉サービスを利用してきた課題、今後その課題をどうしていくべきなのかという話や、福祉サービスを利用している中で制度の変わり目の時、職員の対応が大きく変わってしまい、その違いに戸惑った話、兄弟としてどこまでかかわっていかないといけないのか、兄弟といえども自分自身の人生だってある、というあえて厳しい目線でも話をさせていただきました。

左より

茅ヶ崎市市議員 豊嶋 さん

湘南まつぼくり副理事 深見 さん

ブルースカイクラブ会長 富田 さん



パネルディスカッションを受けて、グループワークを行いました。登壇者の方たちが言っていることは理解は出来ても、そうは言っても難しい事もある、という意見や、そこまでのサービスの質を求めるのであれば、負担額や賃金を上げてほしい等、たくさんの意見がでました。

今回登壇された障がい者の妹を持つという方は、気づきのきっかけになれば良いと思い、あえて厳しい目線で話をしていた、とおっしゃっていました。

スタッフの感想にも、兄弟からの言葉は新たな気づきになった、という意見が多く、それぞれ感じること、学ぶことの多い研修になりました。

(田中)

寒い日が続きますねえ！

2年ほど前、このあたりでも大雪が降りましたね。

まだ私が前職場、湘南ゆうき村にいた時、土曜日

で年に数回の会議日で職員のみ出勤をしていました

が、外にちらちらと白いものが舞っているとぼんやり

みていると、どんどんその勢いが増して、地面が白く

なってきたことを覚えてます。

会議を早く切り上げて、早く帰れるスタッフは帰っ

てきました。私自身は、なんだかワクワク。残って

いるスタッフは積もった雪で事業所の前の道をスリッ

プしている車を押してあげるなど、ハプニングイベン

トをみんなで楽しんだ記憶があります。

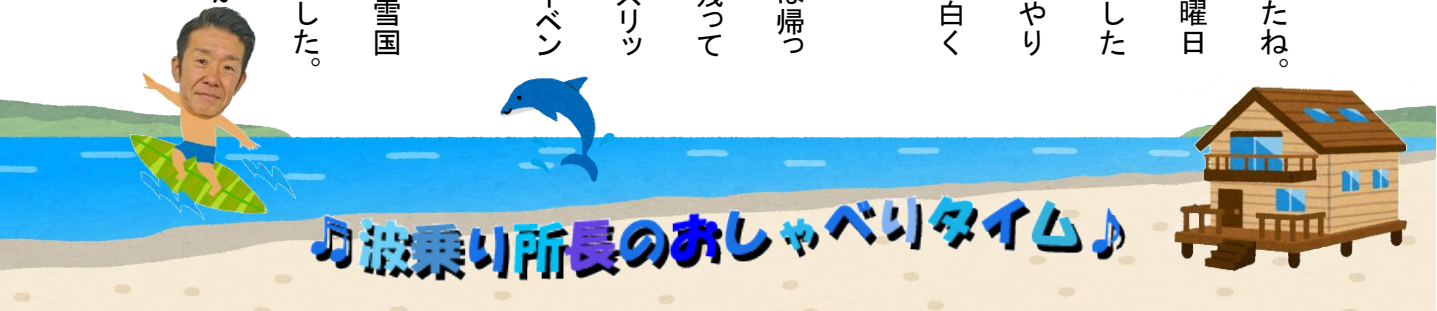
次の日の雪かきは異常に大変でしたけど：：雪国

の人の大変さが少しわかった気がする雪かきでした。

雪が積もった夜の独特の静かさが好きで、雪が

降るとそれを楽しみにしています。

今年はふるのかな？



# ♪波乗り所長のおしゃべりタイム♪

スワヒリ語の  
ありがとう  
**Asante**  
アサンテ

今回は「スワヒリ語」のありがとう。  
アフリカ(ケニア・タンザニア等)の  
の言葉です。

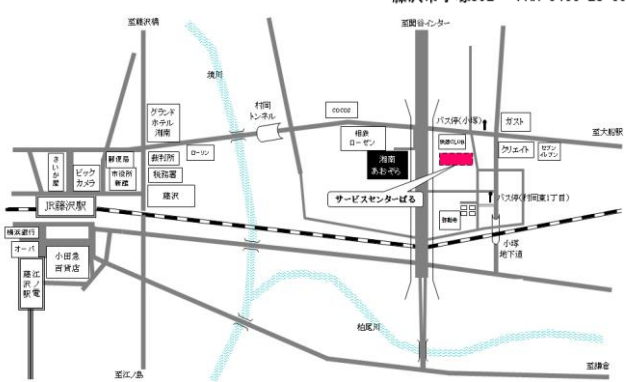
本やデジタルカメラ、おもちゃを頂きました！  
子ども支援部署、ヘルパー部署で大切に使  
わせていただきます。  
本当にありがとうございます♪



少し前のことになってしまいま  
すが、今年もいずさんからク  
リスマスケーキを頂きました。  
グループホーム入居者さん、  
子ども支援部署利用者さん皆  
で、おいしくいただきました。  
ありがとうございました。

## 《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL:0466-28-0909  
藤沢市小塚592 FAX:0466-28-0959



### 【バスをご利用の場合】

<行きかた1>  
藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜  
行き』  
『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>  
藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もし  
しくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に  
乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

【徒歩で来所される場合】  
藤沢駅北口より徒歩18分